

# 平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

## 1. 学校概要

学校名 山陽女学園中等部 (※正式名称を記載)

種 別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫<sup>※注1</sup>

中学校  中高一貫<sup>※注2</sup>  高等学校

教員養成大学  専修学校、各種学校

特別支援学校

その他 (例：小中高一貫 )

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒 738-8504

広島県廿日市市佐方本町1-1

E-mail i-matsuda@sanyo-jogakuen.ed.jp

Website \_\_\_\_\_

幼児児童生徒数 男子 \_\_\_\_\_ 名 女子 75 名 合計 \_\_\_\_\_ 名

幼児・児童・生徒の年齢 12 歳 ~ 15 歳

## 2. 報告期間

平成 29 年 4 月 ~ 平成 30 年 3 月

※報告書提出時点 ~ 平成 30 年 3 月末までの活動は、予定 (見込み) として記載ください。

## 3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800 字程度 + 活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「生命」を学校理念 (※もしくは活動テーマ) として、ESD を持続可能な学習する機会と捉え、ESD の実践を通して人生や将来の力の育成を目標とした。

具体的には、幼年期学習、環境、平和、介護を柱に、①幼稚園に係わる活動、②地球の環境に係わる教育、③ハワイ学習から考える平和に係わる学習、④介護に係わる学習を行った。

### ① 幼稚園に係わる活動

幼児期のことを学び、附属の幼稚園で実習し、人生の中で幼年期が大事であると同時にめざましい成長をすることを学び、発表する

## ② 地球の環境に係わる教育

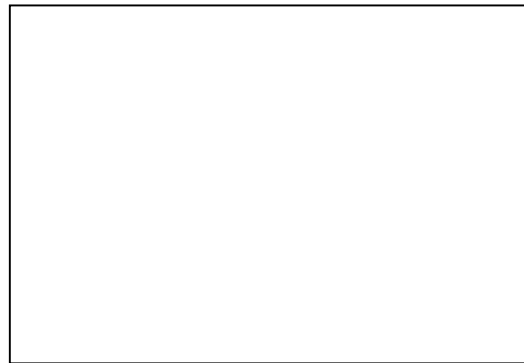
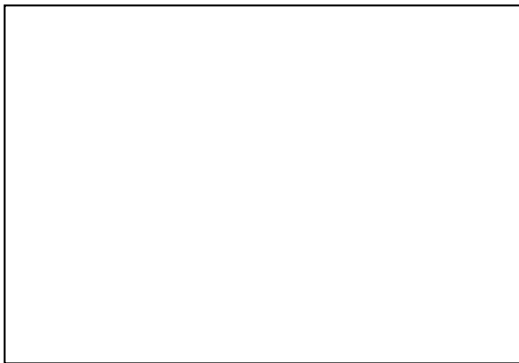
古着をはじめとするリサイクル活動、宮島でのゴミ拾いキャンペーンに参加し、ゴミが海や自然破壊に深刻であることお学び、考える。また、ラベルワークなどで、自分たちが取り組むべき事を考え、発表する。

## ③ 平和に係わる学習

ハワイのパールハーバーを中 3 で訪れるまでに、日本から考える平和やアメリカからみた真珠湾攻撃について考えを深める。実際に訪れ、知ったこと、考えなければならぬことを発表する。今は平和なのか、真の平和とは何か歴史とともに考える。

## ④ 介護に係わる学習

老老介護、認認介護など、現代の介護問題を考える。また緊急蘇生装置の意義や使い方を実際に学び、広めるためにも実践しながら発表する。誰もが老いていくことを人ごとではなく、自分や家族の問題として捉える。



① の写真 (キャプション)

② の写真 (キャプション)

③ の写真 (キャプション)

④ の写真 (キャプション)

## (2) 活動の詳細

### ① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

#### ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input checked="" type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input checked="" type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他( )		

#### イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 )	

#### ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述 )	

#### エ. 使用した教材 (書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名)

--

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

中等部の集大成である学習発表会で発表できるように年間通じて取り組んでいる。理科の教員、社会科の教員、短大の先生、実習先の幼稚園も協力し、総合的に学べるように位置づけている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

時間割にも組み込み、計画的に取り組んでいる。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

学習発表会にて、教員、保護者のほとんどが参観する。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)  
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

附属短大、附属幼稚園、宮島クリーン作戦。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

特になし。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）  
※チェック事項 2-5 に対応

小学生に土曜日や長期休暇中に教室を開き、活用してもらっている。  
また出前授業も積極的に出かけている。

- (3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

29 年度と同じ予定。